

# アカウミガメの採卵保護を行いました

## 高知市立春野東小学校

高知市春野町戸原 令和元年6月13日（木）

高知市立春野東小学校の4年生が、ウミガメ保護活動をしている春野の自然を守る会の熊沢さん指導の下、アカウミガメ(以下、ウミガメ)の採卵保護を行いました。



▼春野東小学校の児童は、二班に分かれて採卵保護を行いました。  
先に着いた第1班は採卵の前に海岸の清掃をしてくれました。  
砂浜には流木やペットボトル、空き缶などが打ち上がっていました。



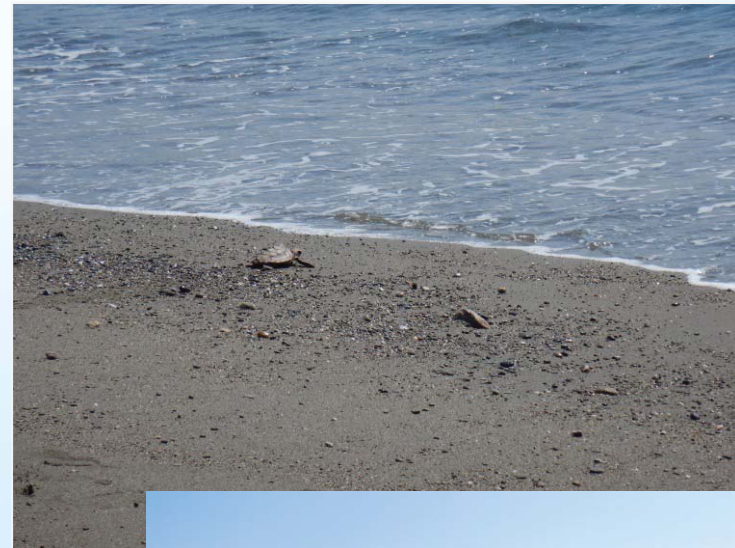
▼第2班のみんなも採卵後に海岸の清掃をしてくれました。  
砂に埋もれていたプラスチックやタバコの吸い殻も集めてくれました。



▼短い時間でしたが、たくさんのゴミが集まりました。  
きれいになったこの場所に、またウミガメが産卵してくれるといいですね！

▼小学校で約1年間飼育をした2匹のウミガメを放流しました。

海に向かっていくウミガメに「がんばれー！」「がんばれー！」と何度も声援を送り、みんなで見守りました。先に1匹のウミガメが海へ帰り、そのあとを追いかけるようにもう1匹のウミガメも海へ帰っていきました。



▼ 2匹を見送ったあと、採卵保護が始まりました。  
熊沢さんと高知大学の学生さんが慎重に砂を掘っていきます。  
卵が見えると大きな歓声が上がりました！



▼ 今回は 85 個の卵を採卵しました。  
保護した卵は、小学校のふ化場に移設します。

最後に熊沢さんにお礼をして、ウミガメの採卵保護は無事終了しました。



▼ 4年生の皆さんは、これから約2ヶ月間、ふ化場の水やりや温度計測など大変ですが、子ガメの誕生を楽しみにお世話を頑張ってください。